



Release Identification: LTC1856

2007.05.30

リニアテクノロジー、新製品「LTC1856」を販売開始

±30V までフォールト保護される 16 ビット 8 チャネル±10V 入力 ADC

2007 年 5 月 30 日 - リニアテクノロジーは、入力範囲が±10V で、フォールト保護が追加された 5V、16 ビット、8 チャネル、100ksps アナログ・デジタル・コンバータ(ADC)「LTC1856」の販売を開始しました。LTC1856 には、SSOP-28 パッケージで供給されるピンおよびソフトウェア互換ファミリの LTC1855(14 ビット)や LTC1854(12 ビット)があり、性能/コストを最適化することができるほか、ファミリ全デバイスにはコマーシャル温度範囲とインダストリアル温度範囲バージョンがあります。1,000 個時の参考単価は、LTC1856 が 1,632 円(税込み)から、LTC1855 が 1,002 円(同)から、LTC1854 が 706 円(同)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。

LTC1856 は、1 個あるいは複数の未使用チャネルに最大±30V の過電圧フォールトが発生しても、選択されたチャネルの精度を損なうことなく、24V(許容誤差+/-10%)産業用電源ラインでの保護を保証します。LTC1856 のマルチプレクサは、4つの差動入力、8つのシングルエンド入力、あるいは差動とシングルエンドを組み合わせた入力に設定可能です。LTC1856 は、全温度範囲でミッシングコードのない 15 ビットの分解能と±3LSB(最大)の INL という優れた DC 特性を実現しています。また、87dB の SINAD、-101dB の THD という優れた AC 特性も達成し、計測、産業用プロセス制御などのマルチチャネル高分解能アプリケーションに最適です。

LTC1856 は単一 5V 電源で動作し、消費電力は 100ksps でわずか 40mW です。また、標準温度係数±10ppm/°Cの 2.5V リファレンスを内蔵し、さらに高い精度が必要な場合は、外部リファレンスを使用することもできます。消費電力に敏感なアプリケーションに対応するため、LTC1856 は、リファレンスがアクティブのままで消費電力が 27.5mW に減少するナップ・モードと、リファレンスがパワーダウンして消費電力が 40 μ W になるスリープモードという 2 つのパワーダウン・モードを備えています。

LTC1856/LTC1855/LTC1854 の特長:

- 単一 5V 電源
- ±30V 保護付きの 8 チャネル・マルチプレクサ
- ±10V のバイポーラ入力範囲:シングルエンドまたは差動
- サンプルレート: 100ksps
- 消費電力: 100ksps で 40mW、ナップ・モードで 27.5mW、スリープ・モードで 40 μ W
- LTC1856:INLが ±3LSB(最大)、SNRが87dB
- LTC1855:INLが ±1.5LSB(最大)、SNRが83dB
- LTC1854:INLが ±1LSB(最大)、SNRが74dB

フォトキャプション:16 ビット、8 チャネル±10V 入力 ADC

Copyright: 2007 Linear Technology

以上